

横須賀・呉・佐世保・舞鶴 おすすめグルメ

おなじみのカレーや肉じゃがは、実は海軍で生まれて広まった料理。
海軍が栄養不足解消のために、西洋式の食事を取り入れたことが、

日本における洋食の始まりと言われています。

今も四市では海軍発祥・ゆかりのグルメを味わうことができます。
見て、食べて、明治時代の雰囲気を体感してみませんか？



旧軍港四市シンボルマーク

⚓ よこすか海軍カレー

カレーライスは海軍発祥と言われています。明治時代の書物「海軍割烹術参考書」には、カレーをはじめ100種類以上のメニューが記されています。このレシピを元に当時のカレーを再現したのが「よこすか海軍カレー」！ 原則的なルールを守った上で、各店舗が特徴を生かした味の海軍カレーを提供しています。市内の多数の店舗で提供されているほか、レトルトも種類豊富でおみやげにも最適。

YOKOSUKA

吳海自カレー ⚓

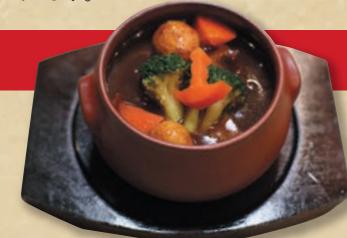
旧海軍のカレー文化は、現在の海上自衛隊にも引き継がれています。呉では海上自衛隊の艦船で実際に提供されているカレーを市内の飲食店で味わえます。艦船ごとに違うカレーの味を忠実に再現し、その数はなんと約30種類。

また、呉と舞鶴では「肉じゃが発祥の地」をめぐる肉じゃが論争も展開されています。

KURE

⚓ 海軍さんのビーフシチュー

旧海軍ゆかりの「海軍さんのビーフシチュー」が人気。ビーフシチューは、佐世保鎮守府の司令長官だった東郷平八郎がイギリス留学中に出会い、日本に伝えられたと言われる料理です。市内のホテルやレストランでは、各店が当時のレシピをアレンジしたメニューを楽しむことができます。



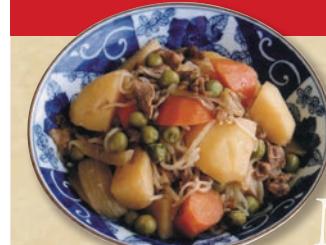
SASEBO
まいづる肉じゃが ⚓

今では家庭料理として愛される肉じゃがも、実は海軍発祥のメニューです。舞鶴鎮守府の初代司令長官、東郷平八郎が部下に命じてビーフシチューを作らせたところ、調味料がなかったため、醤油と砂糖で味つけした「甘煮」が肉じゃがのルーツであり、海軍の調理に関する『海軍厨業管理教科書』にレシピが掲載されています。舞鶴では「甘煮」のレシピをアレンジした「まいづる肉じゃが」を楽しめます。

MAIZURO

鎮守府

横須賀・呉・佐世保・舞鶴 四市まるごと 歴史めぐり ガイド





日本遺産

鎮守府

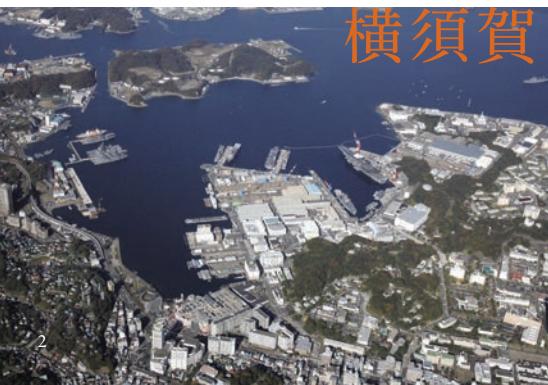
横須賀

呉

佐世保

舞鶴

～日本近代化の躍動を
体感できるまち～



横須賀



呉



佐世保

舞鶴

日本遺産
(Japan Heritage)

文化庁が平成27年度に創設した事業で、地域の歴史的魅力や特色を通じ、我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定し、国内外に広く発信していくものです。



日本遺産ポータルサイト
(鎮守府・横須賀・呉・佐世保・舞鶴)



海風に誘われて、明治時代

明治期の日本に生まれた4つの軍港都市、横須賀・呉・佐世保・舞鶴。

当時の日本は、嘉永6(1853)年の黒船来航以降、国を守るために海防力を強化し、西欧列強に追いつこうとまい進していました。そのため、国家プロジェクトとして日本にも近代的な海軍が誕生。静かな農漁村ながら天然の良港であった横須賀・呉・佐世保・舞鶴が選ばれ、明治17(1884)年、横須賀を皮切りに、次々と海軍の本拠地である「鎮守府」が置かれました。

鎮守府には常に最先端の工業技術や設備が投入され、大きな艦艇が行き交う港、製鉄や造船を担う工場、頑丈な赤れんが倉庫群などが次々に建設されました。技術者を育てるに力を注ぎ、横須賀で培われた技術は呉へ、呉から佐世保、舞鶴へ、そして民間企業へと移転を繰り返す中で発展を遂げ、造船技術を中心に日本の近代化を支えました。

ヘタイムスリップ。

水道、鉄道などの都市基盤も最先端の技術を集めて整備され、四市は急速な発展を遂げました。中でも、四市の水道が軍港水道として発達し、その後市民に供給された歴史は特筆されます。

さらに、今ではおなじみのカレーや肉じゃがといった食文化や、スポーツ、音楽といった文化も、海軍を通じてまちにもたらされました。

激動の時代を経て、第二次世界大戦が終結すると、四市は旧軍用財産を活用し、平和産業港湾都市として生まれ変わりました。先人の築いた数々の遺産は今なお現役であるもの多く、産業や市民の生活を支え続けています。

…住所 …公共交通でのアクセス …車でのアクセス …営業時間 …定休日

…料金 …電話番号 …日本遺産構成文化財

※料金は大人（一般）料金を記載しています。その他の料金については各施設でお確かめください。

※本書の内容は令和3（2021）年1月の情報に基づくものです。掲載施設の情報は予告なく変更される場合がありますので、事前にお確かめください。なお、本書に記載している所要時間は目安です。

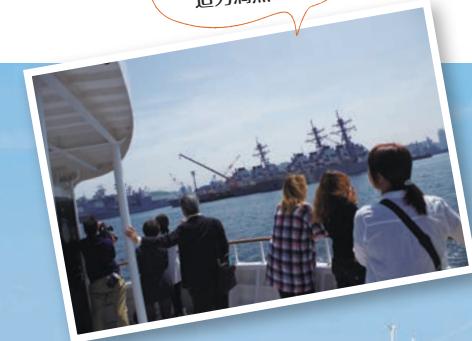
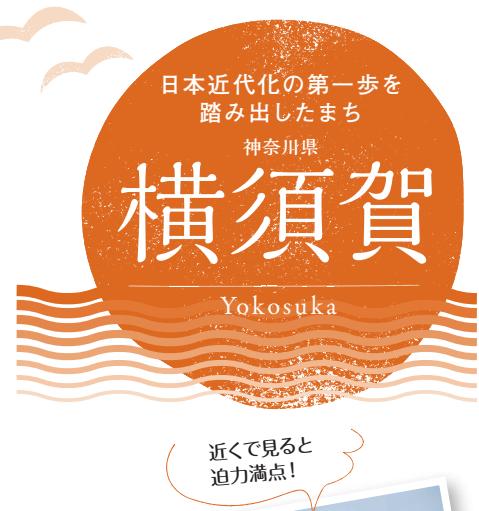
※構成文化財は通常非公開、一般立入禁止の場合がありますのでご注意ください。

軍港そして鎮守府が置かれたまちの歴史を共有し、その歴史を体感できるのは日本の中でこの四市だけです。日本の近代化に向けて躍動した往時の姿を残す旧軍港四市は、どこか懐かしくも逞しく、今も訪れる人々を惹きつけてやみません。

4つのまちのストーリーは、平成28(2016)年、「日本遺産」に認定されました。

鎮守府とは？

日本全土で4か所に置かれた海軍の本拠地。各鎮守府は所管する海域の防衛や艦艇の建造・修理、兵員の訓練などを行いました。



INFORMATION

- 汐入桟橋 横須賀市本町2-1-12(コースカベイサイドスクエア2F汐入ターミナル)
- 京浜急行汐入駅から徒歩5分/JR横須賀駅から徒歩15分
- 横浜横須賀道路「横須賀I.C」から、本町山中有料道路を利用で5分
- 1,600円
- 046-825-7144 (株式会社トライアングル)
※事前予約がおすすめです。詳しくはwebサイトでお確かめください。
<https://www.tryangle-web.com/naval-port.html>



●米海軍横須賀基地 ドライドック1~6号

(旧横須賀製鉄所・造船所・海軍工廠第一~第六船渠)
横須賀基地内にある石造ドックは完成から約150年が経った今も現役で稼動しています。(見学不可)



1~3号ドック

YOKOSUKA 軍港めぐり

米海軍第7艦隊の基地がある横須賀本港と、海上自衛隊司令部のある長浦港を巡る船からは、自衛隊の艦船をはじめ、米海軍のイージス艦や潜水艦、タイミングによっては航空母艦などを間近で見ることができます。約150年の歴史を誇る横須賀の港まちを海から眺めて楽しめましょう。

ヴェルニー公園

港に面する公園内には、横須賀製鉄所の開設を推進した勘定奉行・小栗上野介とフランス人技師ヴェルニーの胸像があり、フランス式の花壇や噴水、洋風あずまやなどが広場を中心に設けられ、フランスの品種を中心とした130品種・約1,400株のバラが彩りを添えています。



●逸見波止場衛門

公園内にある軍港の面影を伝える旧横須賀港逸見門の衛兵詰所。昭和4年頃に建造された2棟の建物には「逸見上陸場」「軍港逸見門」の表示が残っています。



横須賀製鉄所の立役者、ヴェルニー

ヴェルニー記念館

日本近代化の第一歩となった横須賀製鉄所をつくりあげたフランス人技師ヴェルニーの功績と横須賀製鉄所の歴史を学べる資料館。慶應元(1865)年にオランダで製造された「**スチームハンマー** (旧横須賀製鉄所設置) 1865年オランダ製 0.5トン片持型・3トン門型」を展示しています。国内に現存する最も古いものの一つであり、約130年間も現役で使われていました。



INFORMATION

- 横須賀市東逸見町1-1
- JR横須賀駅から徒歩1分
- 9:00~17:00
- 月曜・年末年始 ※月曜が祝日の際は翌日休館
- 無料
- 046-824-1800



横須賀

●猿島

横須賀・三笠公園の沖合約1.7kmに浮かぶ猿島は、東京湾内唯一の自然島。鬱蒼とした緑に包まれたこの島は、明治から太平洋戦争期にかけて、首都を防衛する東京湾要塞の拠点の一つになっていました。島内には、当時の砲台跡や弾薬庫、れんが造りのトンネルなどが残っており、自然と近代遺産が融合した、迫力ある光景が広がっています。

INFORMATION

- 三笠公園隣の三笠桟橋（三笠ターミナル）から定期船で約10分
- ¥ 定期船往復1,400円、猿島公園入園料200円
※運行時刻はwebサイトでお確かめください。
<https://www.tryangle-web.com/sarushima.html>
- ☎ 046-825-7144 (株式会社トライアングル)

バーベキュー や釣りも
楽しめます

まだまだあります！ 横須賀市の日本遺産構成文化財

※右ページの地図もご参照ください

文化財情報

- 東京湾要塞跡（千代ヶ崎砲台跡）
- 七金トンネル
- 観音崎・走水地区の砲台群（観音崎砲台跡・三軒家砲台跡・走水低砲台跡）
- 東京湾第三海堡構造物（観測所・探照灯・砲側庫）
- 走水水源地（煉瓦造貯水池・鉄筋コンクリート造浄水池）
- 逸見浄水場（緩速ろ過池調整室4棟、配水池入口2棟、ベンチュリーメーター室）

観光情報

お問い合わせ

横須賀市の日本遺産について：横須賀市文化スポーツ観光部 観光課 (TEL: 046-822-9672)
横須賀市の観光について：スカナビ（横須賀観光インフォメーション）(TEL: 046-822-8301)

横須賀 歴史めぐり マップ

神奈川県 横須賀市

500m

(C)2016ZENRIN(205E-262)

猿島

(東京湾要塞跡 猿島砲台跡)

5

7



●呉市海事歴史科学館 (大和ミュージアム)

海軍工廠のまち、そして、軍港として栄えた呉の歴史や、その礎となる造船・飛行機などの科学技術を紹介しています。呉で建造された世界最大の戦艦「大和」の10分の1模型をはじめ、零式艦上戦闘機や人間魚雷「回天」などの実物資料も展示。屋外には実物大の戦艦「大和」をイメージした公園(大和波止場)が整備され、海風を感じながらの散歩や、海から艦船眺められる呉中央桟橋発着のクルーズもおすすめです。

INFORMATION

- 呉市宝町5-20
- JR呉駅から徒歩約5分
- 広島呉道路(クレアライン)呉ICから5分／山陽自動車道高屋ICから東広島呉自動車道で50分
- 9:00～18:00(入館は17:30まで)
- 火曜(祝日の場合は翌日)※GW(4月29日～5月5日)・夏休み期間中(7月21日～8月31日)・年末年始(12月29日～1月3日)は無休
- 500円 ※企画展・特別展は別途有料
- 0823-25-3017

近くには海上自衛隊呉史料館
(てつのくじら館)も。
陸に上がった潜水艦は大迫力!



いりふねやま 入船山記念館

- 旧呉鎮守府司令長官官舎をはじめ、
- 旧東郷家住宅離れ、●旧呉海軍工廠塔時計、●旧高鳥砲台火薬庫など呉の歴史的建造物が集まっています。郷土館や歴史民俗資料館もあり、呉の歴史をたどることができます。



旧呉海軍工廠塔時計



旧呉鎮守府司令長官官舎

INFORMATION

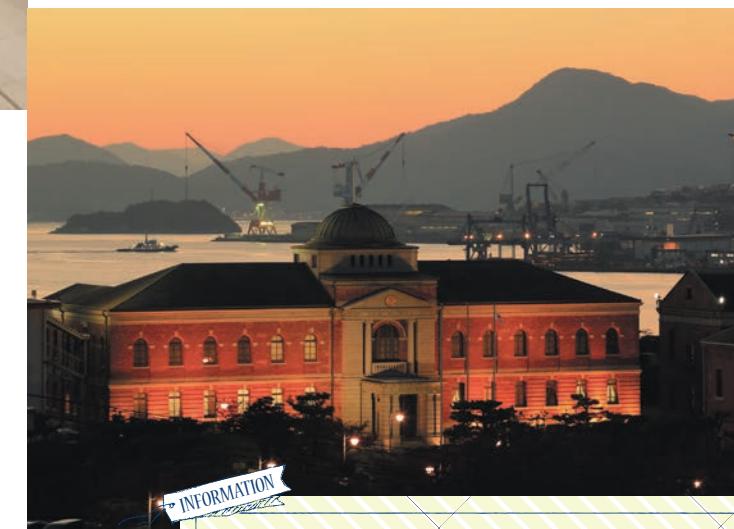
- 呉市幸町4-6
- JR呉駅から徒歩13分／JR呉駅から広電バス「眼鏡橋」下車、徒歩3分
- 広島呉道路(クレアライン)呉ICから5分
- 9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 250円 0823-21-1037



旧東郷家住宅離れ



●海上自衛隊 呉地方総監部第一庁舎 (旧呉鎮守府庁舎)



明治40(1907)年に竣工した、呉市に現存する代表的なれんが建造物です。れんがと御影石を組み合わせた近代洋風建築は、威風堂々とした美しさで、当時の技術の高さがうかがえます。現在は海上自衛隊の呉地方総監部第一庁舎として大切に活用されています。

INFORMATION

- 呉市幸町8-1 JR呉駅から徒歩20分／JR呉駅から広電バス「総監部前」下車、徒歩1分
- 毎週日曜(やむを得ず中止になる場合があります)※見学には事前申請が必要。詳しくはwebサイトでお確かめください。
<http://www.mod.go.jp/msdf/kure/info/facilities/> 0823-22-5511



●アレイからすこじま

海上自衛隊の潜水艦を間近で見られる公園。周辺には海軍時代の魚雷積載用クレーンや旧吳海軍工廠のれんが倉庫が残り、鎮守府時代の面影が感じられます。



●昭和町れんが倉庫群

●歴史の見える丘

戦艦「大和」を建造したドックをはじめとする旧海軍時代の工場跡や旧呉鎮守府庁舎など、呉の歴史的建造物と呉の港が一望できる公園です。



ああ 暁戦艦大和之塔



■ 吳市宮原5丁目
■ JR吳駅から広電バス「子規句碑前」下車、徒歩1分
■ 広島呉道路(クレアライン)呉ICから10分

第十一章 バの構造とプロトコル



文化時報

まだまだあります！ 岐市の日本遺産構成文化財

- 二河水源地取入口
 - 本庄水源地堰堤水道施設
 - 亀ヶ首発射場跡
 - 吳湾(広湾)を守る砲台群(高烏砲台跡・大空山砲台跡)
 - 海上保安大学校煉瓦ホール(旧呉海軍工廠倉庫部火工場機械室)



觀光情報



呉市の日本遺産について: 呉市文化スポーツ部 文化振興課 (TEL: 0823-25-3463)
呉市の観光について: くれ観光情報プラザ (TEL: 0823-23-7845)

呉
歴史めぐり
マップ





●無き洞

昭和18(1943)年、第二次世界大戦の最中に教師と小学生たちが掘った巨大な防空壕。内部には避難中でも授業や生活ができるように、教室やトイレ、炊事場などが作られています。



教室には教壇も設けられています



日米の文化が混在する
異国情緒ただよう港まち

長崎県

INFORMATION

- 佐世保市針尾中町382
- JR佐世保駅から西肥バス「高畠」下車、徒歩30分
- 西九州自動車道大塔ICより20分
- 9:00~12:00/13:00~16:00
- ※見学にあたっては「針尾無線塔保存会」会員の指示に従ってください。
- 年末年始(12月29日~1月3日) 無料
- 0956-58-2718



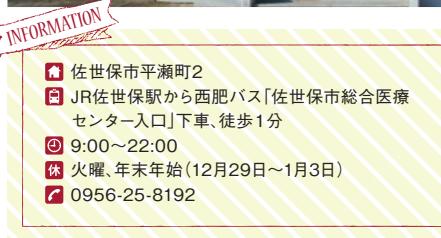
●旧佐世保鎮守府凱旋記念館(佐世保市民文化ホール)

第一次世界大戦の凱旋記念館として大正12(1923)年に建てられた施設で、国の有形文化財に登録されています。現在は演劇や音楽の発表の場として市民に親しまれています。



●旧佐世保無線電信所 (針尾送信所)施設

日本海軍が大正7(1918)年から11(1922)年にかけて建造した、国内最古にして最高の鉄筋コンクリートタワー。総工費は155万円(現在の約250億円)を費やしたと言われています。高さ136mの巨大な3本の電波塔は、間近で見上げると巨大に圧倒されます。太平洋戦争開戦の暗号「ニイタカヤマノボレ1208」を中継したとも伝えられます。



展望ロビーは艦船が望める
おすすめビュースポット!



●海上自衛隊佐世保史料館(セイルタワー)

日本海軍の遺産を継承する史料館。海軍士官たちが懇親や接待に利用した洋館造りの施設「佐世保水交社」の跡地にその一部を修復して建てられました。佐世保鎮守府の開設から現在の海上自衛隊に至るまでの歴史を学ぶことができます。



INFORMATION

- 佐世保市上町8-1
- JR佐世保駅から西肥バス「佐世保市総合医療センター入口」下車、徒歩2分
- 西九州自動車道佐世保中央ICから1分/国道35号線松浦交差点から2分
- 9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 毎月第三木曜、年末年始(12月28日~1月4日) 無料
- 0956-22-3040

佐世保

～海軍さんの港まち～ SASEBO 軍港クルーズ

旧佐世保鎮守府港務部の庁舎だった米海軍の佐世保基地司令部をはじめ、海上自衛隊や米海軍の艦船、立神係船池やジャイアント・カンチレバー・クレーン、旧海軍工廠に由来する造船所や倉庫など日本遺産の構成文化財を一望できます。明治の佐世保港から平成のSASEBOへの移り変わりを、クルーズ船に乗って体感しましょう。



●佐世保重工業(株)250トンクレーン

日本に3台、世界にも
11台しか残っていない
貴重な存在です

INFORMATION

- 佐世保市新港町8-1(新みなとターミナル)
- JR佐世保駅から徒歩5分
- ④ 11:30頃発(土・日・祝日のみ運航)
- 休 冬季運休(1月、2月頃)
- ¥ 2,000円
- ※チケットは佐世保観光情報センター(JR佐世保駅構内)で販売します。※事前予約が必要です。あらかじめ荒天などが予想される場合は前日の正午までに運休の決定をします。
- 0956-22-6630(佐世保観光情報センター)

INFORMATION

- ハウステンボス発/佐世保バスセンター発/佐世保駅みなと口発(コースにより異なります)
- ④ 発着地により異なります
- 休 木曜
- ¥ 佐世保バスセンター発・佐世保駅みなと口発: 1,800円/ハウステンボス発着: 2,000円
- 0956-22-6630(佐世保観光情報センター)
- ※変更になる場合がございます

SASEBO クルーズバス“海風”

豪華クルーザーをイメージしたオリジナルの観光バスで、軍港の面影を残す港まちや九十九島など佐世保の名所を巡ります。造船所前やれんが倉庫群も降車して間近で楽しめます。



私たちが
ご案内します！



文化財情報

※右ページの地図もご参照ください

まだまだあります！ 佐世保市の日本遺産構成文化財

- 岡本水源地 ●山ノ田水源地 ●立神係船池
- 佐世保重工業㈱第5、第6ドック ●平瀬煉瓦倉庫群 ●立神煉瓦倉庫群
- 佐世保要塞及び関連施設(丸出山堡跡・観測所跡など)
- 前畑火薬庫 ●南風崎トンネル ●清水の瀬橋梁
- 海軍防備隊、警備隊砲台群(田島岳高射砲台跡、戸尾市場など)

ほか



観光情報

お問い合わせ

佐世保市の日本遺産について: 佐世保市観光商工部 観光課 (TEL: 0956-24-1111)
佐世保市の観光について: 佐世保観光情報センター (TEL: 0956-22-6630)

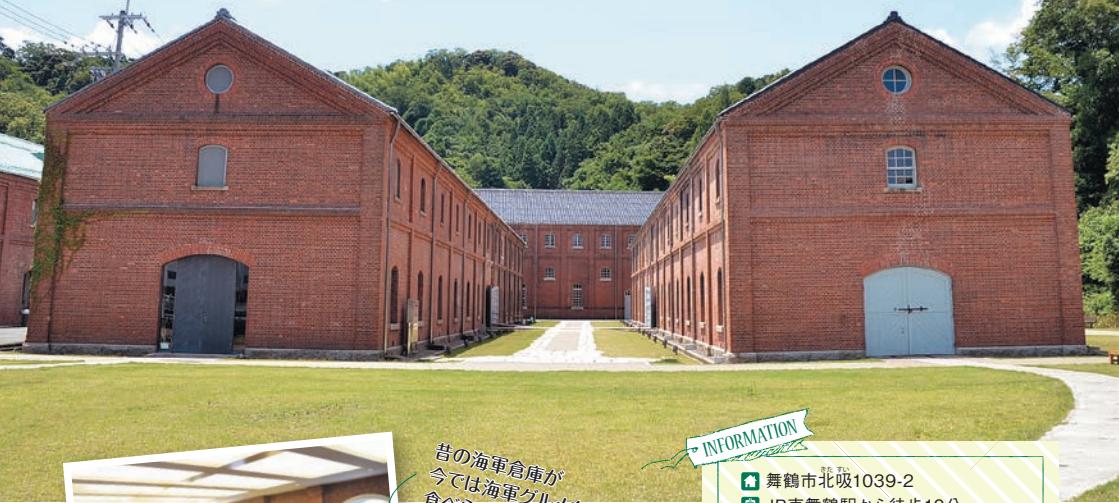
佐世保 歴史めぐり マップ



長崎県 佐世保市



※非公開・一般立入禁止の構成文化財がありますのでご注意ください(佐世保重工業㈱構内など)



INFORMATION

- 舞鶴市北吸1039-2
- JR東舞鶴駅から徒歩10分
- 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 休 12月29日~1月1日
- ¥ 無料、赤れんが博物館:400円
- 📞 0773-66-1096

海軍ゆかりの港めぐり遊覧船

遊覧時間は約30分。護衛艦や造船所など、海から眺める景色は圧巻です！

INFORMATION

- 北吸赤れんが桟橋(赤れんが博物館横)
- JR東舞鶴駅から徒歩10分
- 平日は2便、土日祝日は6便で運航
- 休 水、木曜日 ¥ 1,300円
※詳しい運航状況はウェブサイトをお確かめください。
<http://www.maizuru-kanko.net/recommend/cruise/>
- ☛ 舞鶴赤れんがパーク遊覧船窓口
090-5978-8711(9:00~17:00)



●舞鶴赤れんがパーク

明治34(1901)年に日本海側で唯一の鎮守府が設置された舞鶴では、大正10(1921)年頃まで多くの赤れんが建物が建てられました。現存する12棟のうち5棟の赤れんが倉庫を整備した「赤れんがパーク」は舞鶴の観光拠点。まるで明治時代にタイムスリップしたかのような、レトロでロマンティックな風景が訪れる人々を楽しませてくれます。

●海軍記念館

海上自衛隊の舞鶴地方総監部大講堂の一部に設置された旧海軍の資料館。もともとは昭和8(1933)年に建てられた旧海軍機関学校の大講堂でした。舞鶴鎮守府の初代司令長官・東郷平八郎に関するものをはじめ、旧海軍に関する貴重な資料がおよそ200点あまり展示されています。



INFORMATION

- お名前へしも
- 舞鶴市余部下1190
 - JR東舞鶴駅から京都交通バス「自衛隊桟橋前」下車
 - 舞鶴若狭自動車道舞鶴東ICから20分
 - 10:00~15:00(土・日・祝日のみ一般公開、最終受付は14:45)
 - ¥ 無料
 - 📞 0773-62-2250

映画のロケにも
使われています



INFORMATION

- 舞鶴市余部下1200
- JR東舞鶴駅から京都交通バス「造船所前」下車、徒歩5分
- 第一日曜 10:00~15:00(1月は第二日曜)一般公開
<http://www.mod.go.jp/msdf/maizuru/kengaku/tougoutei.html>
- ¥ 無料
- 📞 0773-62-2250

●東郷邸 (舞鶴鎮守府司令長官官舎)

初代司令長官の東郷平八郎をはじめ、舞鶴鎮守府の歴代長官が暮らした官邸。和洋折衷様式の平屋建てで、現在は海上自衛隊に移管され舞鶴地方総監部の会議所になっています。



舞鶴引揚記念館

ユネスコ世界記憶遺産

昭和20(1945)年に第二次世界大戦が終結した後、海外には約660万人もの日本人が残され、内約60万人がソ連のシベリアに抑留されました。舞鶴では昭和33(1958)年まで13年間にわたり、約66万人の引揚者を暖かく迎え入れました。

館内では、シベリアの地で使用したコートなどの防寒着や当時の様子を描いた絵画など、全国から約16,000点の貴重な資料の寄贈を受け、1,000点を超える資料を展示。引き揚げの史実と平和への願いを後世に伝えています。平成27(2015)年、所蔵する570点の資料がユネスコ世界記憶遺産に登録されました。



まだあります！ 舞鶴市の日本遺産構成文化財

※右ページの地図もご参照ください

- 舞鶴市水道施設桂貯水池
- 舞鶴市水道施設岸谷貯水池
- JR 小浜線施設 松尾寺駅
- 旧岡田橋
- 京都丹後鉄道宮舞線隧道・橋梁施設 由良川橋梁
- 旧舞鶴要塞跡 (横山砲台跡・葦谷砲台跡・金岬砲台跡・建部山保塁砲台跡など)
- 神崎煉瓦ホフマン式輪窯及び湊十二社手洗所
- 蛇島ガソリン庫



観光情報

お問い合わせ

舞鶴市の日本遺産について：舞鶴市産業振興部 観光振興課 (TEL: 0773-66-1024)
舞鶴市の観光について：まいづる観光ステーション (TEL: 0773-75-8600)

舞鶴 歴史めぐり マップ



京都府 舞鶴市

